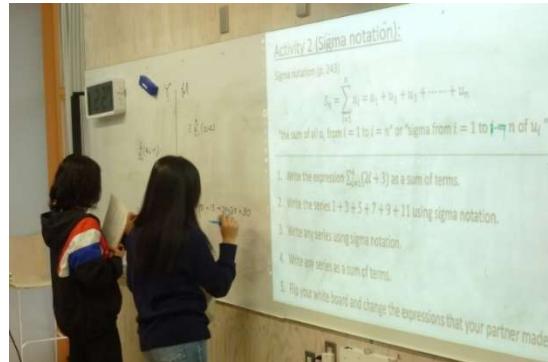


武田教育長 市内の先生方と広島叡智学園を視察

今年度から、新たな学力育成策に取り組んでいる大田市教育委員会では、市内の先生方と新しい教育を進めている学校を視察してもらい意見交換をし合う機会をもつことにしました。

その一つの学校が国際的に認められる大学入学資格(国際バカロレア資格)が取得可能な、日本で初めての公立の中高一貫校、広島叡智学園です。在籍する全ての生徒が一貫したIBの教育プログラム(MYPとDP)を履修するのは日本の公立学校では初めてです。



【高校1年生の数学授業】日本の公立の教員が数学の授業をすべて英語で行っていて、生徒の皆さんも英語で質問していました。その中には、もちろん外国の子どもたちもいます。



「未来創造科」では、生徒の主体的な学びを重視し、課題解決型の学習に力を入れていること、レポートは英語で書く生徒が半数いることなどの説明を受けました。



市内の先生方と一緒に視察を行い、大きな刺激を受けました。

帰った後の意見交換会では、来年度、大田市で小・中学生の英語の力を更に高めるためのイングリッシュキャンプを開催してみようということになりました。大田市教育に新しい取組が誕生したことが嬉しいことでした。